

試験報告書

令和 7 年 4 月 1 日

島根県松江市八雲町熊野939番地

(株)ケイナン 熊野工場

殿

先に御依頼のありました試験が
終了致しましたのでご報告申し上げます。

全国生コンクリート工業組合連合会
認定試験場第16号

新見生コン 技術センター
協同組合

〒718-0005 岡山県新見市上市8番地1
TEL (0867) 72-8500
FAX (0867) 72-8180
E-mail ashin@zennama.or.jp
ycmwk528@ybb.ne.jp

【全国生コンクリート工業組合連合会指定試験項目】

材料受入 管理試験	1 JIS A 1102:2014	ふるい分け
	2 JIS A 5005:2020	粒形判定実積率
	3 JIS A 1109:2020	密度・吸水率
	4 JIS A 1105:2015	有機不純物
	5 JIS A 1137:2014	粘土塊量
	6 JIS A 1103:2014	微粒分量
	7 JIS A 1104:2019	単位容積質量
	8 JIS A 5002:2003	塩化物量試験
	9 JIS A 1121:2022	すりへり減量
	10 JIS A 1122:2014	安定性

【全国生コンクリート工業組合連合会指定試験項目】

新技セ(試) G 250028 号

令和 7 年 4 月 1 日

骨 材 試 験 報 告 書

島根県松江市八雲町熊野 9 3 9 番地

(株) ケイナン 熊野工場

殿

新見生コン協同組合 技術センター
センター長 川 本 太 問
岡山県新見市上市 8 番地 1
TEL 0867-72-8500
FAX 0867-72-8180
E-mail ashin@zennama.or.jp

御依頼の骨材試験結果は下記の通りです。

	試験方法	細 骨 材		試験方法	粗 骨 材	
種 類					2005A	
産 地					松江市八雲町	
粗 粒 率	JIS A 1102 2014			JIS A 1102 2014	6.84	
微 粒 分 量 (%)	JIS A 1103 2014			JIS A 1103 2014	0.6	
単位容積質量 (kg/L)	JIS A 1104 2019			JIS A 1104 2019	1.59	
実 積 率 (%)	JIS A 1104 2019			JIS A 1104 2019	60.2	
粒形判定実積率 (%)	JIS A 5005 7.6 2020			JIS A 5005 7.6 2020	60.2	
有 機 不 純 物	JIS A 1105 2015					
表 乾 密 度 (g/cm ³)	JIS A 1109 2020			JIS A 1110 2020	2.66	
絶 乾 密 度 (g/cm ³)	JIS A 1109 2020			JIS A 1110 2020	2.64	
吸 水 率 (%)	JIS A 1109 2020			JIS A 1110 2020	0.82	
安 定 性 (%)	JIS A 1122 2014			JIS A 1122 2014	6.4	
粘 土 塊 量 (%)	JIS A 1137 2014			JIS A 1137 2014		
塩 化 物 (%)	JIS A 5308 JA.10 p) :2024					
すり へ り 減 量 (%)				JIS A 1121 2022	10.8	

備 考 ※試料は依頼者サンプリングの持ち込みによる。
※試験項目及び試験内容は依頼者の申し込みによる。
※無断で複製することを禁止します。
※試験は技術センター試験室及び作業室にて行う。

試験方法	JIS A 1103	【全国生コンクリート工業組合連合会認定項目】					
技セ試験規格	B-2	粗骨材の微粒分量試験					
		新技セ(試) G 250028 号					
試験年月日			令和 7 年 3 月 18 日		令和 年 月 日		
試料	種類	2005A					
	産地	松江市八雲町					
	採取年月日	令和 7 年 2 月 20 日		令和 年 月 日			
	採取場所						
試験回数			1	2	1	2	
容器の質量 (g)			①	252.4	236.7		
容器と洗う前の試料の乾燥質量 (g)			②	2366.5	2329.6		
洗う前の試料の乾燥質量 ②-① (g)			m ₁	2114.1	2092.9		
容器と洗った後の試料の乾燥質量 (g)			③	2353.4	2317.9		
洗った後の試料の乾燥質量 ③-① (g)			m ₂	2101.0	2081.2		
微粒分量 (*) (%)			A	0.6	0.6		
2回の試験の平均値 (%)				0.6			
平均値からの差 (0.3%以下) (%)				0.0			
備考							
注 (*) $A = \frac{m_1 - m_2}{m_1} \times 100$							
※試料は依頼者サンプリングの持ち込みによる。 ※試料内容は依頼者の申し込みによる。							
試験者	岩佐 龍治						



試験方法		JIS A 1104		【全国生コンクリート工業組合連合会認定項目】			
技セ試験規格		B-3		粗骨材の単位容積質量及び実積率試験			
				新技セ(試) G250028 号			
試験年月日				令和 7年 3月19日		令和 年 月 日	
試料	種類			2005A			
	産地			松江市八雲町			
	採取年月日			令和 7年 2月20日		令和 年 月 日	
	採取場所						
試験条件	試料の状態			絶乾			
	試料の詰め方			突き棒			
試験回数				1	2	1	2
単位容積質量	容器の質量 (kg)	①		4.318	4.318		
	容器とガラスの質量 (kg)	②		5.620	5.620		
	容器とガラスと水の質量 (kg)	③		15.590	15.590		
	容器の容積 (l)	V		9.948	9.948		
	容器と容器中の試料の質量 (kg)	④		20.161	20.107		
	容器中の試料の質量 ④-① (kg)	m ₁		15.843	15.789		
	バットの質量 (kg)	⑤					
	バスと含水率測定のための試料の乾燥前の質量 (kg)	⑥					
	含水率測定のための試料の乾燥前の質量 ⑥-⑤ (kg)	m ₂					
	バスと含水率測定のための試料の乾燥後の質量 (kg)	⑦					
	含水率測定のための試料の乾燥後の質量 ⑦-⑤ (kg)	m _D					
	単位容積質量の試験値 (kg/l)			1.59	1.59		
	2回の試験の平均値 (kg/l)	T		1.59			
	平均値との差(0.01kg/l以下) (kg/l)			0.00			
	実積率	試料の絶乾密度 (kg/l)	d _b		2.64		
実積率	実積率の試験値 $\frac{T}{d_b} \times 100$ (%)			60.2	60.2		
	2回の試験の平均値 (%)	G		60.2			
備考	・絶乾状態の試料を用いる場合又は含水率の測定を行わない場合は、次の式による。 $T = \frac{m_1}{V}$ ・気乾状態の試料を用いる場合又は含水率の測定を行った場合は、次の式による。 $T = \frac{m_1}{V} \times \frac{m_D}{m_2}$ ※試料は依頼者サンプリングの持ち込みによる。 ※試料内容は依頼者の申し込みによる。						
試験者	岩佐 龍治						

試験責任者：谷岡 貴寿



試験方法		JIS A 1104 JIS A 5005		【全国生コンクリート工業組合連合会認定項目】			
技セ試験規格		B-4		粗骨材の粒形判定実積率試験			
				新技セ(試) G250028 号			
試験年月日				令和 7年 3月19日			
試料	種類		2005A				
	産地		松江市八雲町				
	採取年月日		令和 7年 2月20日				
	採取場所						
試験条件	試料の状態		絶乾				
	試料の詰め方		突き棒				
試験回数				1	2	1	2
単位容積質量	容器の質量 (kg)	①	4.318	4.318			
	容器とガラスの質量 (kg)	②	5.620	5.620			
	容器とガラスと水の質量 (kg)	③	15.590	15.590			
	容器の容積 (L)	V	9.948	9.948			
	容器と容器中の試料の質量 (kg)	④	20.089	20.170			
	容器中の試料質量 ④－① (kg)	m ₁	15.771	15.852			
	バットの質量 (kg)	⑤					
	バットと含水率測定のための試料の乾燥前の質量 (kg)	⑥					
	含水率測定のための試料の乾燥前の質量⑥－⑤ (kg)	m ₂					
	バットと含水率測定のための試料の乾燥後の質量 (kg)	⑦					
	含水率測定のための試料の乾燥後の質量⑦－⑤ (kg)	m _D					
	単位容積質量の試験値 (kg/L)		1.59	1.59			
	2回の試験の平均値 (kg/L)	T	1.59				
	平均値との差 (0.01kg/l以下) (kg/L)		0.00				
粒形判定実積率	試料の絶乾密度 (kg/L)	d _D	2.64				
	粒形判定実積率 $\frac{T}{d_D} \times 100$ (%)	G	60.2	60.2			
	2回の試験の平均値 (%)		60.2				
備考	・絶乾状態の試料を用いる場合又は含水率の測定を行わない場合は、次の式による。 $T = \frac{m_1}{V}$ ・気乾状態の試料を用いる場合又は含水率の測定を行った場合は、次の式による。 $T = \frac{m_1}{V} \times \frac{m_D}{m_2}$ ※ 試料は依頼者サンプリングの持込による。 ※ 試料内容は依頼者の申し込みによる。						
試験者	岩佐 龍治						



試験責任者：谷 岡 貴 寿

試験方法	JIS A 1110	【全国生コンクリート工業組合連合会認定項目】					
技セ試験規格	B-7	粗骨材中の密度及び吸水率試験					
		新技セ(試) G250028 号					
試験年月日			令和 7 年 3 月 18 日		令和 年 月 日		
試料	種類	2005A					
	産地	松江市八雲町					
	採取年月日	令和 7 年 2 月 20 日		令和 年 月 日			
	採取場所						
試験回数			1	2	1	2	
表 乾 密 度	容器の質量 (g)	①	271.4	272.1			
	容器と表面乾燥飽水状態における試料の質量 (g)	②	2345.7	2347.3			
	表面乾燥飽水状態における試料の質量 ②-① (g)	m_1	2074.3	2075.2			
	試料と金網かごの水中の見掛けの質量 (g)	m_2	1679.8	1680.6			
	金網かごの水中の見掛けの質量 (g)	m_3	383.5	383.5			
	試験で用いた水の温度 (°C)	—	18.0	18.0			
	試験温度における水の密度 (g/cm³)	ρ_w	0.9986	0.9986			
	表乾密度 $\frac{m_1 \times \rho_w}{m_1 - m_2 + m_3}$ (g/cm³)	D_s	2.66	2.66			
	2回の試験の平均値 (g/cm³)		2.66				
	平均値からの差(0.01 g/cm³以下) (g/cm³)		0.00				
絶 乾 密 度	容器の質量 (g)	③	271.4	272.1			
	容器と絶対乾燥状態の試料の質量 (g)	④	2329.0	2330.2			
	絶対乾燥状態における試料の質量 ④-③ (g)	m_4	2057.6	2058.1			
	絶乾密度 $\frac{m_4 \times \rho_w}{m_1 - m_2 + m_3}$ (g/cm³)	D_d	2.64	2.64			
	2回の試験の平均値 (g/cm³)		2.64				
	平均値からの差(0.01 g/cm³以下) (g/cm³)		0.00				
吸 水 率	吸水率 $\frac{m_1 - m_4}{m_4} \times 100$ (%)	Q	0.81	0.83			
	2回の試験の平均値 (%)		0.82				
	平均値からの差(0.03%以下) (%)		0.01				
備考	※試料は依頼者サンプリングの持ち込みによる。 ※試料内容は依頼者の申し込みによる。						
試験者	岩佐 龍治						



試験方法	JIS A 1122	【全国生コンクリート工業組合連合会認定項目】					
技セ試験規格	B-8	硫酸ナトリウムによる粗骨材の安定性試験 新技セ(試) G250028 号					
試験年月日		試料	種類	2005A	採取年月日	令和 7 年 2 月 20 日	
令和 7 年 4 月 1 日			産地	松江市八雲町	採取場所		
通るふるい	とどまるふるい	各群の質量 g	各群の質量分率 %	試験前の各群 の質量 (m ₁) g	試験後の各群 の質量 (m ₂) g	各群の損失 質量分率 ⁽¹⁾ (P _i) %	骨材の損失 質量分率 ⁽²⁾ %
10 mm	5 mm	1435	16	306	291	4.9	0.8
15 mm	10 mm	3450	39	508	481	5.3	2.1
20 mm	15 mm	3089	35	755	706	6.5	2.3
25 mm	20 mm	886	10	1014	897	11.5	1.2
40 mm	25 mm	0	0	—	—	—	—
合 計		8860	100	—	—	—	6.4
備 考 注 ⁽¹⁾ $P_i = (1 - \frac{m_2}{m_1}) \times 100$ 注 ⁽²⁾ 骨材の損失質量分率 = $\frac{\text{各群の質量分率} \times \text{各群の損失質量分率}}{100}$ ※試料は依頼者サンプリングの持ち込みによる。 ※試料内容は依頼者の申し込みによる。							
試験年月日		試料	種類		採取年月日	令和 年 月 日	
令和 年 月 日			産地		採取場所		
通るふるい	とどまるふるい	各群の質量 g	各群の質量分率 %	試験前の各群 の質量 (m ₁) g	試験後の各群 の質量 (m ₂) g	各群の損失 質量分率 ⁽¹⁾ (P _i) %	骨材の損失 質量分率 ⁽²⁾ %
10 mm	5 mm						
15 mm	10 mm						
20 mm	15 mm						
25 mm	20 mm						
40 mm	25 mm						
合 計							
備 考 注 ⁽¹⁾ $P_i = (1 - \frac{m_2}{m_1}) \times 100$ 注 ⁽²⁾ 骨材の損失質量分率 = $\frac{\text{各群の質量分率} \times \text{各群の損失質量分率}}{100}$							
試験者	岩佐 龍治						



試験方法	JIS A 1121		【全国生コンクリート工業組合連合会認定項目】				
技セ試験規格	B-13		ロサンゼルス試験機による粗骨材のすりへり試験				
			新技セ(試) G250028 号				
試験年月日			令和 7 年 3 月 20 日			令和 年 月 日	
試料	種類	2005A					
	産地	松江市八雲町					
	採取年月日	令和 7 年 2 月 20 日			令和 年 月 日		
	採取場所						
試験条件	粒度区分	H					
	球の数	10					
	球の質量(g)	4158					
	回転数	500					
通るふるいの公称目開き(mm)	とどまるふるいの公称目開き(mm)	ふるい分けた各群の質量(g)	各群の質量百分率(%)	試験前の試料の質量[m ₁](g)	ふるい分けた各群の質量(g)	各群の質量百分率(%)	試験前の試料の質量[m ₁](g)
80	60						
60	50						
50	40						
40	25	0	0	—			
25	20	449	9	—			
20	15	1816	38	2502			
15	10	1777	37	2502			
10	5	724	15	—			
5	2.5	43	1	—			
合計		4809	100	5004			
試験結果の計算	試験後の試料の質量 ⁽¹⁾ (g)	m ₂	4466				
	すりへり減量 ⁽²⁾ (%)	R	10.8				
備考 注⁽¹⁾ 試験後、1.7mmの網ふるいに残った試料の質量 (²) $R = \frac{m_1 - m_2}{m_1} \times 100$ ※試料は依頼者サンプリングの持ち込みによる。 ※試料内容は依頼者の申し込みによる。							
試験者	岩佐 龍治						



試験方法		JIS A 1102		【全国生コンクリート工業組合連合会認定項目】									
技セ試験規格		B-1		粗骨材のふるい分け試験									
						新技セ(試) G250028 号							
試験年月日		令和 7 年 3 月 19 日		試料		種類		2005A		採取年月日		令和 7 年 2 月 20 日	
						産地		松江市八雲町		採取場所			
ふるい分け方法		手動		ふるい分け前の試料の質量(g)		4182		粒度曲線図					
ふるいの公称目開き(mm)	連続する各ふるいの間にとどまる質量(g)	連続する各ふるいの間にとどまる質量分率(%)	各ふるいにとどまる質量分率(%)	各ふるいを通過する質量分率(%)	各ふるいを通過するものの累積百分率(%)								
50													
40													
30													
25	0	0	0	100									
20	373	9	9	91									
15	1504	36	45	55									
10	1264	30	75	25									
5	1039	25	100	0									
2.5	1	0	100	0									
受皿	1	0	100	0									
合計	4182	100											
試験前後の質量差(%)		0.00		粗粒率		6.84		備考 ・粒度範囲は、JIS A 5005による。 ・試料は、微粒分量試験後の呼び寸法0.075mmに留まったものを使用。					
試験年月日		令和 年 月 日		試料		種類				採取年月日		令和 年 月 日	
						産地				採取場所			
ふるい分け方法				ふるい分け前の試料の質量(g)				粒度曲線図					
ふるいの公称目開き(mm)	連続する各ふるいの間にとどまる質量(g)	連続する各ふるいの間にとどまる質量分率(%)	各ふるいにとどまる質量分率(%)	各ふるいを通過する質量分率(%)	各ふるいを通過するものの累積百分率(%)								
受皿													
合計													
試験前後の質量差(%)				粗粒率				備考					
試験年月日		令和 年 月 日		試料		種類				採取年月日		令和 年 月 日	
						産地				採取場所			
ふるい分け方法				ふるい分け前の試料の質量(g)				粒度曲線図					
ふるいの公称目開き(mm)	連続する各ふるいの間にとどまる質量(g)	連続する各ふるいの間にとどまる質量分率(%)	各ふるいにとどまる質量分率(%)	各ふるいを通過する質量分率(%)	各ふるいを通過するものの累積百分率(%)								
受皿													
合計													
試験前後の質量差(%)				粗粒率				備考					
試験者		岩佐 龍治											

※試料は依頼者サンプリングの持ち込みによる。 ※試料内容は依頼者の申し込みによる。 試験責任者：谷 岡 貴 寿

